

取組内容と役割 その成果



建部に到着！
楽しい日々スタート



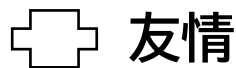
募集チラシ

メムリンゲン音楽グループ

毎回40名(演奏者30名+随行者10名)程度来訪(過去5回 延べ200人超え)
演奏会を中心とした交流事業の主役であり全体運営を支援



音楽グループ活動の様子
(メムリンゲン庁舎前)



友情

メムリンゲン音楽グループ受入実行委員会

受入家庭で結成(過去5回 延べ約100家庭)
音楽グループ・交流団体との連絡調整、受入家庭との調整、使用施設等の調整
ポスター・プログラムの作成 etc

受入家庭での交流

毎回20家庭程度
(過去5回 延べ100家庭)
近隣の友人知人と共に地域散策等
で交流も。



建部中学校に
突撃訪問

演奏会(音楽会)での交流

毎回地元音楽愛好家等との共演で実施
(2013年は旧建部町内3小学校児童
との交流音楽会を実施。)
過去5回の集客総数 約1700人



演奏会での記念品
交換

交流会(さよならパーティー)での交流

受入に関わった方々が一堂に会して
の交流会を実施
地元伝承文化、芸能、音楽愛好者等
も一緒になっての交流で親交を深め
ている。



みんな笑顔！
笑顔！



★取組： 民泊と演奏会の開催など民間レベルでの国際交流を展開し、心の結びつきを深めると共に異文化に対する理解と認識の醸成を目指しながらも、まずは地域が、そして関わった全員が楽しむことを目標に取り組んでいる。

☆成果： 受入家庭が家族、友人、近隣知人へと広げた小さな波は、演奏会で大きなうねりとなり、交流会(さよならパーティー)で最高潮を迎える。そしてその流れは建部町中に広がっている。これまでの41年の交流の中で、当初の「異文化・生活習慣・言語」に対するカルチャーショックを楽しむことから、交流を重ねる毎に家族への思いや地域愛などの共通点が発見できるようになった。互いの「違い」と「同じ」を共に理解しあい、互いを補いながらの交流が両地域で展開できるようになったことが成果の1つだと思う。